

《研究課題名》

CYP2C19 遺伝子変異が P2Y₁₂ 阻害薬の有効性・安全性および心血管転帰に及ぼす影響

《研究対象者》

2014 年 12 月より 2025 年 8 月までに滋賀医科大学病院循環器内科に入院して心臓カテーテル治療を受けた方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の診療録情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2030 年 12 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 循環器内科 澤山裕一

（２）研究の意義、目的について

《意義》CYP2C19 は血液をサラサラにする薬（抗血小板薬）の P2Y₁₂ 阻害薬の代謝に大きく関与します。心臓カテーテル治療後には抗血小板薬が非常に重要な役割を担います。我々は実臨床で CYP2C19 遺伝子多型を検査しており薬剤選択の参考にしていますが、遺伝子型による P2Y₁₂ 阻害薬の選択に関しては定まった見解がありません。この研究では CYP2C19 遺伝子型の結果が P2Y₁₂ 阻害薬の処方にどのように影響を及ぼすか、またそれによる臨床転機を検証することを目的とします。

《目的》心臓カテーテル治療を受けた方の急性期および慢性期の経過・転機に関する情報を体系的に収集・分析することで診療の現状を把握し、今後の質の高い医療提供体制の構築を目的としています。

（３）研究の方法について

《研究の内容》

本研究は、2014 年から 2025 年までに当院で入院した心臓カテーテル治療を受けた患者様を対象とした、後ろ向きの滋賀医科大学附属病院が行う単施設観察研究です。2014 年 12 月から 2025 年 8 月までに滋賀医科大学附属病院循環器内科に入院し心臓カテーテル治療を受けられた患者様を対象として、診療録（電子カルテ、検査データなど）から、患者背景、診断、治療内容、急性期および慢性期の経過に関する情報を収集します。得られた情報から、CYP2C19 遺伝子多型による抗血小板薬の違いを評価することで、全国や世界への情報発信と医療の向上を目指しています。

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》

調査項目は以下の通りで通常診療録から収集する情報を調査します。

性別、年齢、体表面積、Body Mass index、収縮期/拡張期血圧、脈拍、既往症、ACS 発症から治療に関連する日時、治療内、処方内容、採血データ、尿データ、心電図所見、超音波検査所見、身体機能、認知機能、体組成、生活状況、心臓リハビリテーション所見、多職種介入の内容、退院時転機、退院後生存情報、心不全発症、心筋梗塞発症、冠動脈再治療、脳卒中、主な死因

《試料・情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

《本研究に用いた試料・情報の二次利用について》

この研究で有用な知見が得られた場合、今回ご提供いただいた試料・情報を用いて CYP2C19 遺伝子多型の影響を明らかにする研究の実施を予定しています。後続の研究で使用する際は改めて倫理審査委員会において承認を得てから行います。また、本学附属病院のホームページ (<https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/ethics/index.html>) でその旨についての情報を公開いたします。

(4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの試料・情報から、あなたを特定できる情報(氏名、生年月日、住所等)を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その試料・情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 循環器内科 澤山裕一

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2213

メールアドレス：sawayama@belle.shiga-med.ac.jp